

# 松波小学校だより

第7号  
令和6年10月29日  
能登町立松波小学校

## 深まる秋・実りの秋

2学期もあっという間に半分が過ぎました。秋も深まり、紅葉や落葉の美しい季節となり、朝晩は肌寒く感じられる頃となりました。この時期は日照時間が急に少なくなると同時に、一日の寒暖の差が大きくなる時期でもあります。そのため、体がうまく対応できず、ホルモンバランスも乱れがちで体調を崩しやすくなります。十分な栄養バランスのとれた食事と十分な休養・睡眠を摂ることが大切です。また、一気に冷え込みますと風邪など感染症が流行する可能性が高くなると言われています。学校においても、換気をする等の予防措置をとっていきますが、ご家庭においてもお子さまの健康管理には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

さて校内を巡回しながら各教室での授業を見ていると、子どもたちの“笑顔あふれる授業”がたくさん見受けられます。それは、学習内容が分かり、子どもが主体的に参加する姿が多く見られるということです。担任や授業者が、今日の学習課題を提示し、発問を工夫したり、考える時間や話し合う時間を確実に設けたり、ICT 機器等の活用を工夫しているからだと感じます。先日の学校評議員会では、「子どもが大変落ち着いて集中して授業を受けていた、どの学年・学級も雰囲気の良いと感じた。」等の感想をいただきました。11月1日には授業参観があります。実際の子どもの姿や学校の様子を見ていただき、いろいろなご意見を聞かせていただければと思っています。

この「実りの秋」に子どもたちがより一層成長できるよう、学校は、保護者、地域の皆様と一体になって、本校の活性化を図っていきたくと考えています。どうぞご支援、ご協力をよろしく願います。

能登町立松波小学校 校長 宮本 秀人

9月28日（土）に今年度のPTA なかよし学校が開催されました。能登少年自然の家が使えないこともあり、PTA 役員会で協議を重ねた結果、宿泊を伴わない「子ども縁日」という形で開催いたしました。開催当日は、多くの児童・保護者の皆様に参加をいただき、大変盛大な会となりました。開催後のアンケートにも保護者の皆様よりたくさんのご意見やご感想をいただきました。「子どもたちが大変楽しめてよかった！」というような意見が多く、子どもたちの意見も同様でした。他にも子どもたちが笑顔で楽しんでいる姿の様子やそれを陰で支えるPTA 役員やサポート隊へのねぎらいの言葉などもいただきました。PTA 役員、PTA サポート隊、ご協力いただきました関係各所の皆様本当にありがとうございました。

